

2007年5月22日

報道関係者各位

株式会社インテリジェンステクノロジー



【新サービスリリース】

記録が付けられランキングもわかる“脳トレ”誕生

<http://www.karadakara.com/training/>

株式会社インテリジェンステクノロジー(代表取締役 尾池輝宣)は、脳力トレーニングができる「カラダカラ脳トレ」のサービス提供を開始いたします。「カラダカラ脳トレ」では、4種類のゲームが1日に何度もチャレンジでき、その結果が全国、年代別、性別のランキング表示がされます。さらに毎日の結果を同サイト内サービス「カラダカラノート」で記録することができ、トレーニングの成果がグラフ化され、ブログも同時につけることができます。

昨今、急速に脳のトレーニングに対する需要が高まり、さまざまなサービス、商品がヒットしています。脳はトレーニングすればするほど若返るとの研究発表もあり、そのブームは確固たるものに成長してきました。しかし脳トレも継続しなければ成果を発揮しないため、一時的なブームにとどまっては意味がありません。

そこで、当サイトの特徴のひとつである「ランキング」を加えることで、より楽しさや目標意識を高め、さらに毎日記録してグラフ化されることで成果を目に見えるようにし、「カラダカラノート」における他ユーザとのコミュニケーションやサークルなどのコミュニティで、より継続しやすい環境を提供していきたいと考えております。

サービスの利用にはユーザ登録が必要。登録・利用は一切無料。

セルフメディケーション時代をトータルにサポートするNo.1の健康ポータルとして健康増進に貢献してまいりたいと思っています。

【リリース発行元・お問合せ先】

株式会社インテリジェンステクノロジー
TEL 06(6245)2068 FAX 06(6245)2069
大阪市中央区島之内1-22-18 H2O第8ビル3F
URL <http://www.i-t-i.jp/>
担当 : 野澤梨恵 Mail press@i-t-i.jp

2007年5月22日

【会社概要】

株式会社インテリジェンステクノロジー

カラダカラ

「楽しみながら健康に！」をモットーに、エンターテインメント性溢れる健康診断の総合サイトとして2004年11月に誕生。手軽に健康チェックができ、全国ランキングがわかる健康診断サイトとしてクチコミで広がる。2007年3月、簡単にあらゆる記録とブログが付けられ、コミュニティも充実した「カラダカラノート」をリリース。会員数は約12万人。また健康関連各社からも注目され、今までにNTT西日本や第一興商、NTTマーケティングアクトなど、各社と提携しコンテンツ提供を行ってきた。

健康のポータルサイト“カラダカラ” <http://www.karadakara.com/>

会社沿革

2001年5月、システム開発をメイン事業として設立。商工会議所や学校法人、財団法人など数多くの公的機関を中心に受託システム開発事業、システム運営事業を展開。2004年7月よりWebシステムのノウハウをもとに社内プロジェクト部門・健康事業部を新設。

2004年11月にカラダカラをオープンし、サイトの企画設計からシステム構築、コンテンツ作成まで、すべて社内開発し、サービス提供している。

会社概要

株式会社インテリジェンステクノロジー

代表取締役 尾池輝宣(昭和53年生まれ)

資本金 13,000,000円

所在地 大阪市中央区島之内1-22-18H20第8ビル3階

TEL 06-6245-2068 FAX 06-6245-2069

広報担当 : 野澤梨恵 Mail press@i-t-i.jp

会社URL <http://www.i-t-i.jp/>

【参考資料】“脳トレ”サービス概要

株式会社インテリジェンステクノロジー

脳を鍛える各種ゲーム(現在4ゲーム)

カラダカラ脳トレでは、マウスのクリックだけで簡単に操作できる各種ゲームを提供。リリース時点では「四則演算ゲーム」「追跡記憶ゲーム」「文字計算ゲーム」「ABC探索ゲーム」の4種類。今後も随時追加リリース予定。



全国ランキングがわかる、楽しさ広がる

カラダカラ健康診断の特徴でもある“ランキング表示”は脳トレにも導入。全国の平均点、全国ランキング、年代別ランキング、性別ランキングが表示され、自分が全国的に、また同年代でどのくらいの位置にいるのかがひと目でわかる。ランキングは自己ベストで表示されるため、上位ランクインを目指して、繰り返しチャレンジしてもらうことで、より脳カトレーニングの成果が高まれば、と期待。



結果をブログとともに記録、交流も広がる

カラダカラ脳トレの結果は、同サイト内の健康管理サービス「カラダカラノート」でそのまま記録を保存。ブログを書いたり、結果を記録グラフとして表示できるため、毎日の脳トレ結果を長期的に見直すことができ、成果も実感できる。

また「カラダカラノート」の特徴であるコミュニティ機能(サークル)やマイメンバーなど、他のユーザーと結果を共有したり、お互いの記録を見せ合ったりしながらコミュニケーションができ、より交流を広めることができる。

一緒に励ましあったり、教えあったりできる仲間がいることで、ダイエットや筋トレ、禁煙など、なかなか継続が難しい健康管理も長続きする。同様に脳トレもただひとり黙々と取り組むよりも、結果に一喜一憂しながら、楽しさを共有できる仲間がいることで、よい意味での競争心を生み、また互いの励ましとなって、楽しく継続してもらえるのでは、と期待。

脳トレの記録を残すには、カラダカラノートの利用が必要。ノートも脳トレも、カラダカラ内の登録、利用は一切無料。

以上、宜しくお願い申し上げます